

新体制のお知らせ

令和7年度市職員の人事配置

4月1日付けで市職員2111人の人事異動がありました。このうち昇任などを除く実質異動者は183人です。部長級は11人、課長級は22人が異動。任期付職員らを含む退職者は34人、新規採用は17人です。4月1日現在の職員数は631人（派遣職員などを含む）



部長級

■企画部長 平野大介（生活環境部長）
 ■財務部長 熊谷弘昭（福祉部長）
 ■まちづくり部長 皆川礼一郎（財務部財政課長）
 ■生活環境部長 金田明（企画部政策企画課長）
 ■福祉部長 佐藤江美（都市整備都市計画課長）
 ■農林部長 高橋恵（会計管理者兼会計課長）
 ■都市整備部長 鈴木善一（まちづくり部長）
 ■会計管理者兼会計課長 千田里枝（商工部商業観光課長）
 ■議会事務局事務局長 石川貴洋（教育部総務課長）
 ■教育委員会教育部長 小原昌江（議事事務局事務局長）

課長級

■企画部付・岩手中部広域行政組合事務局参事兼事務局長 武田明一（生活環境部環境政策課長）
 ■企画部 政策企画課長 島津英樹（農林部農業振興課長）
 ■財務部 財政課長 田村貴洋（財務部資産経営課長）
 ■資産経営課長 児玉康宏（まちづくり部生涯学習文化課長）
 ■市民税課長 千田玉美（財務部市民税課長補佐）
 ■まちづくり部 生涯学習文化課長 高橋敦史（福祉部長寿介護課長）
 ■スポーツ推進課長 矢後雅之（生活環境部市民課長）
 ■生活環境部 市民課長 千田京子（生活環境部市民課長補佐）
 ■環境政策課長 高橋雄一郎（農林部農林企画課長）

新採用

■企画部 総務課 三田明彦
 ■財務部 資産経営課 阿部航平
 ■市民税課 城戸潤平
 ■まちづくり部 生涯学習文化課 河原田倅芽
 ■スポーツ推進課 石川奈希

退職者

小笠原達也 高橋真弓 芳野重樹 刈谷幸枝 浅沼誠治 小田島孝 城澤宏 安藤邦彦 高橋礼司 昆精寿 高橋昌弘 及川佳則 高橋景子 越田紀昭 高橋美恵子 鈴木満幸 佐々木千明 及川詩穂 吉田るり 中島吉春 村上優月 愛木のどか 島山かなえ 伊藤芳元 高橋文美江 小松子竜 小原香菜子 金子美友加 若狭亜衣子 溜将史 多田愛美



市の組織が変わりました

①農林部農林企画課に地籍調査係を設置
 本格化する地籍調査業務における実施体制の強化を図るため、「地籍調査係」を新設しました。
 ②収納係と税外収入係の統合
 所掌業務の見直しおよび効率化を図るため、財務部収納課の「収納係」と「税外収入係」を統合し、「収納係」としました。
 ③環境企画係と環境保全係の統合
 所掌業務の見直しおよび効率化を図るため、生活環境部環境政策課の「環境企画係」と「環境保全係」を統合し、「環境係」としました。
 ④政策マーケティング係の廃止
 所掌業務の見直しおよび効率化を図るため、企画部政策企画課の「政策マーケティング係」を廃止します。なお、これまで政策マーケティング係が所掌していた業務は政策企画課内で引き続き所掌としました。



及川義明副市長が退任

及川副市長が3月31日をもって退任しました。昭和54年4月に入庁し、財務部長、企画部長などを経て平成25年4月に副市長に就任しました。長年市政を支え、令和5年3月に退任。八重樫市長の就任に伴い同年7月に再就任し、45年にわたり市政発展のために尽力しました。

有害鳥獣の捕獲を実施

カラスなどの野生鳥獣による被害を防止するため、市鳥獣被害対策実施隊が通年で有害鳥獣捕獲を行います。郊外で銃声が聞こえることがあります。周辺の安全に十分配慮していますので、「理解」と「協力」をお願いします。



お元気ですか市長です。⑬

北上市長 八重樫 浩文



置かれた場所です。春は、新しいスタート（就職、異動、入学など）の季節です。年度末・年度始めに、私は市役所・広域行政組合の新年度訓示や市内中学校の入学式など、さまざまな所であいさつの機会があります。その時に、愛読書である渡辺和子著『置かれた場所です。咲きなさい』（幻冬舎）の話をすることがあります。先月18日に開催された「北上地区新就職者を祝う会」でもお話ししました。このイベントは、今春、北上地区の企業に就職する新人の合同入社セミナーとして開催しているもので、併せて、勤続3年以上で勤労意欲旺盛な若手社員を表彰する「優良勤労青少年表彰」も行われました。

私のあいさつでは、まず北上地区に就職いただき感謝する旨を述べた上で、第一希望で入社した人も少し不本意に思っている人でも、「置かれた場所です。咲きなさい」という言葉を根を下へ下へと伸ばしましょう。次に

咲く花がより大きく美しいものとなるように。」と、本のフレーズも引用して、職場が自分に合わないと思うあきらめないで、まずは今の場所です。一回頑張ってみること、それが自分の人間的成長にもつながり、人生の貴重な一場面として将来も心に残っていくから、という話をしました。私自身も、以前、なかなか希望する所に配属されず、がっかりして春を迎えた時、この本に出会い、慰められ、励まされ、また頑張ろうという気を奮い立たせてくれました。

「石の上にも3年」ということわざがほぼ死語になった変化の激しい時代であり、新卒者の3年以内離職率が全国平均で4割近くになっている。今、今の職場の良い所を知らないまま、早く去るより、まずは、一回「置かれた場所です。咲きなさい」という言葉を根を振り返った時、あの時、踏みとどまって良かったと思うかもしれません。